

Data Carrier-Highspeed Ethernet Render Module Elevation System

情報空母-H.E.R.M.E.S.

Concept:空母コンセプトのMBを入手

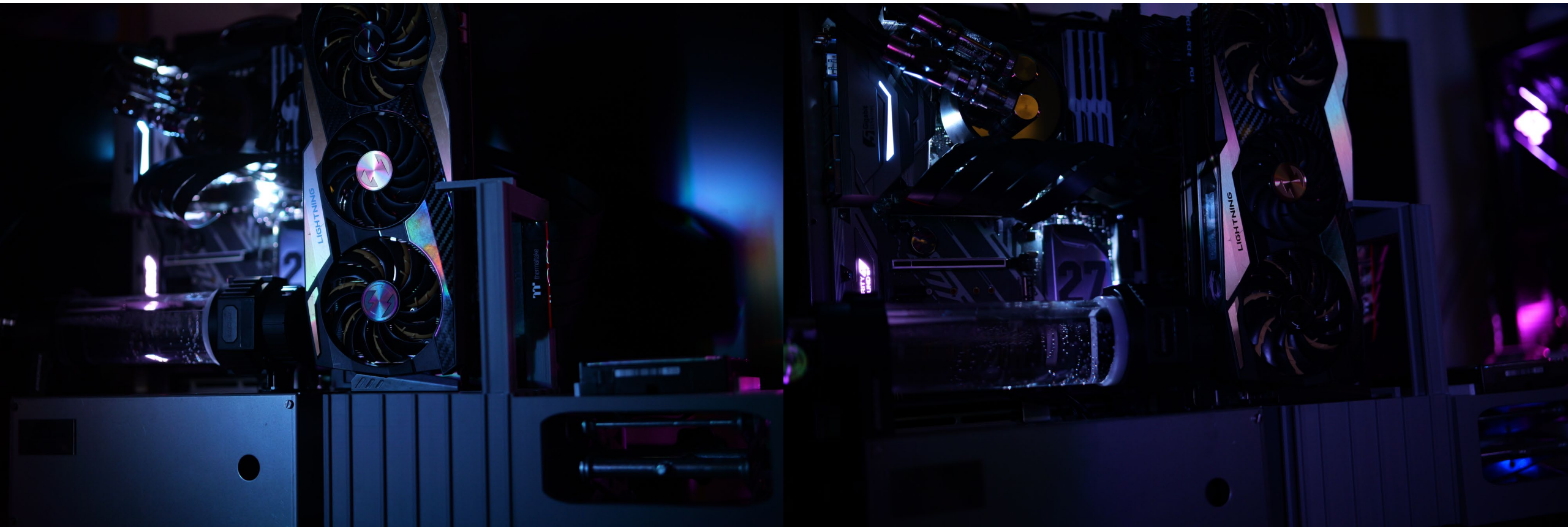


空母コンセプトのPCを作成しよう



Data Carrier-Highspeed Ethernet Render Module Elevation System

情報空母-H.E.R.M.E.S. Stand-by...



Data Carrier-Highspeed Ethernet Render Module Elevation System

情報空母-H.E.R.M.E.S. {BOOT}

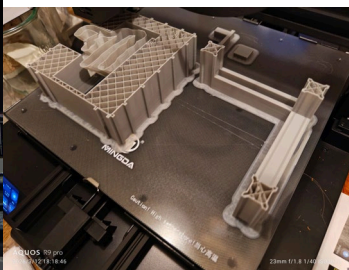


情報空母-H.E.R.M.E.S. 装備特徴

艦載機TYPE I (GPU)専用 垂直設置ブラケット



※cadにて設計中



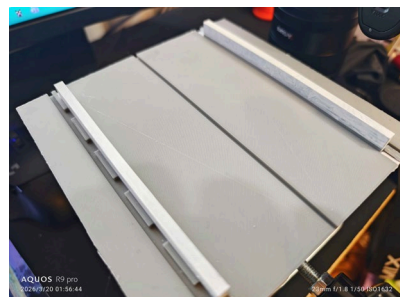
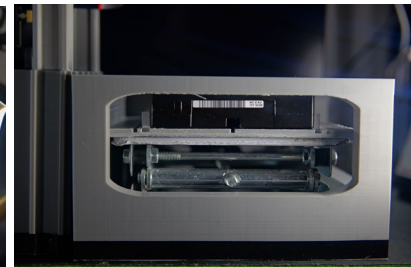
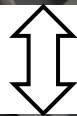
※建造中

本艦の建造に当たって、コンセプト的に該当GPUの搭載は不可欠。しかし、通常取り付け方法に則ると、MBのデザインが隠れる。故に、新規でMB、GPU両方のデザインを最大限活かすスタンドを造形した。シャーシとリフトに挟まれて配置されるので、大型艦内部の隔壁をイメージしてリブ意匠を追加した。

艦載機TYPE II (HDD)専用 昇降装置



情報を発進(発信)させるというギャグのため格納状態にあるHDDを、昇降させるリフトを造形した。実際の空母に装備されているリフトを想起させる意匠を追加している。



※甲板



※建造中

操舵手(CPU)冷却装置



元々、同TT社製のトップフロークーラーである「Engine27」を搭載したかったのだが、中古で見つからず仕方なしに本格水冷仕様となった。ただ、図らずも航空機のEngineらしい意匠を組むことができた。配管はアレステイング・ワイヤーをイメージ。



情報空母-H.E.R.M.E.S. SPEC

MB:Z270 Super Carrier/ASRock

この建造計画はこの激レアマザーを知り合いから購入した事で始まった。空母コンセプトマザー。



Cooler:本格水冷(Pacific MX1 Plus/Thermal Take)

電源を切ったときに無地のミラー仕様となる上に、電源をいれればどことなくEngineっぽいのでチョイス

CPU:i7 6700k(SR2L0)/Intel

艦載機TYPE II (HDD):WD RED 1TB/Western Digital

SSD:GA PRO Gen5 1TB/Team

RAM:Trident Z neo 8x4/G.Skill

PSU:Signature 1300 Platinum/Antec

OS:Windows10/Microsoft

CAD:Vector Works

Printer:Magician MAX/Mingda

艦載機TYPE I (GPU):RTX2080ti Lightning Z/MSI

たまたま手に入れたらコンセプトにばっちりの戦闘機コンセプトグラボ。



Chassis:オーブンフレーム Ver.ATX 侘び寂び/長尾制作所

おそらく使用パーツの中で一番新しい。シルバー感がマザーにピッタリ。

